

関係各位

国立大学法人東京学芸大学長
國分 充
(公印省略)

附属学校教員の公募について

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび、本学では下記の要領で附属学校教員を公募いたします。

本学の附属学校は、公立の学校と同様な教育を行うほか、教員養成を目的とする大学の附属学校として、教育の理論と実践に関する研究・実証及び学生の教育実習の指導にあたる使命を持ち、取り組んでいます。この趣旨を十分ご理解の上、応募して下さるようお願い申し上げます。当該校の概要は、ホームページで紹介しておりますのでご覧ください。

なお、本学では附属学校間の人事異動・交流を推進しているとともに、東京都教育委員会、横浜市教育委員会、杉並区教育委員会、さいたま市及び5国立大学法人（筑波大学、お茶の水女子大学、東京大学、東京藝術大学、広島大学）との間で、人事交流協定を締結しております。この点につきましても、ご承知お祈りいたします。

敬具

記

1. 勤務校	東京学芸大学附属特別支援学校
2. 公募教員の職名	教諭
3. 募集人員及び教科	4名
4. 採用時期	令和7年4月1日付
5. 任 期	なし
6. 試用期間	1年
7. 給 与	本学規則による。
8. 応募期限	令和6年9月13日（金）必着
9. 応募条件	① 特別支援学校（知的障害）の教員免許状を有すること（令和7年3月末までの取得見込者を含む）。 ② 特別支援学校の専任として1年以上の教職経験があることが望ましい。 ③ 教育実践及び教育研究の遂行に意欲があること。
10. 提出書類	① 履歴書（本学所定様式）※以下のURLからダウンロードしてください。 https://www2.u-gakugei.ac.jp/~jinjika/shokuin-bosyu/00_shiteirirekisho/rirekisho_yoshiki.xlsx ② 教員免許状（写）（取得見込み者を含む場合は、取得見込み証明書） ③ 教育研究活動の記録（研究論文・実践研究報告書・指導案等） 主なもの3点については、原本又は写しに200字程度の要旨（又は概要）を添付 ④ 小論文 テーマ「東京学芸大学附属特別支援学校で取り組みたい教育実践研究」 2000字程度 ⑤ 模擬授業指導案（A4、4枚程度）
11. 選考方法	書類審査の上、面接、模擬授業（授業観察を含む。）等により総合的に選考します。 なお、選考においては、男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）の精神を尊重し、公平な選考を行うとともに、積極的に女性を採用します。 ※専任としての教職経験がない方（期限付の任用は専任に含めない。）には、上記による選考の他、筆記試験（教職教養、特別支援教育に関する専門的知識）を実施します。
12. 面接予定日時	令和6年9月28日（土）予定 （詳細は追って本人に通知します。交通費等は本人負担です。）
13. 選考決定	東京学芸大学附属学校運営会議において、選考・決定します。
14. 応募書類送付先	〒203-0004 東京都東久留米市氷川台1-6-1 東京学芸大学附属特別支援学校長宛

	(「教員応募書類在中」と封筒に朱書きし，書留郵便で送付してください。)
15. 問合せ先	東京学芸大学附属特別支援学校 副校長 潟山孝司 電話 042-471-5274 FAX 042-471-5275
16. ホームページアドレス	https://www2.u-gakugei.ac.jp/~tokushi/
17. 備考	定年は65歳です。(ただし，定年年齢引き上げ期間中の令和5年4月から2年に1歳ずつ定年を引上げ，令和13年4月に65歳となります。) 敷地内禁煙